

ふたかみ NEWS プチトマト

ハピバール 入所式

集合写真



八木理事長より開催あいさつ



最後にみんなで気合を入れてZIPポーズ(笑)

★新入所3名★

田中陸斗さん 高島美優さん 石田陽喜さん 宗野葵さん(お休み)

新入所3名とご家族



今年度4名が仲間入りしました！
入所式には3名とそのご家族に参加いただきました。
新しい仲間は学校を卒業してハピバールがどんなところなのかドキドキ。
なかまたちもどんな人がくるのか、ソワソワ。
式典の後は恒例の質問コーナーで、親睦を深めました。
新しい人も加わり、ますますパワフルになったハピバールにぜひお越しください。

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥3-16-1 木村ビル4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604

Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者：石本悦二 編集責任者：関口奈緒美



「お疲れさま！ありがとう、コースター！」

2002年から、はびきの園に来てくれたコースター。
雨の日も風の日も、朝夕の送迎でなかまを安全に送り届けてくれました。時には皆が楽しみにしているボーナスの活動や小学生の交流会でも大活躍してくれました。

なかまの笑い声や時々起こる小さな喧嘩、そして時には職員となかまとの内緒話など、コースターは18年間のなかまの様々な表情を受け止めてくれました。

コースター運行の最後日の3月28日(土)、はびきの園のなかまと職員と一緒に記念撮影をしました。なかまからは、「18年間、頑張ってくれました」としみじみとした言葉が聞かれました。

コースター、18年間、お疲れさまでした！本当にありがとうございました！（田邊と）



ハピバール3周年感謝祭！

お世話になっている皆さまに感謝を込めて、今年も感謝祭を開催いたします。

5月30日(土) 10:00~14:00

笑顔いっぱいお待ちしておりますので遊びに来てくださいね！

状況により中止となる場合がございますのでご了承下さい

物品販売☆イベント



はびきの園

18日(月) 葛井寺 10:00~12:00
25日(月) 道明寺天満宮 10:00~12:00
28日(木) 滝谷不動 9:00~14:00

※感染症予防のため中止する場合がございます。



■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2019年度3月】

・寺村美知子 以上7口
・大西雅子 渡辺博子 山下記永 以上4口
・中筋美弥子 加藤紀子 寺村義之 磯野好恵 以上1口

■ボランティア であい様/畑英作様/細川直幸様/松倉和代様/垣内秀夫様

■アルミ缶回収(3月分) 1330kg

ありがとうございました

◆2020年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では用地を確保し、暮らしの場の充実をはかっていきます。

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894

「今だけ 金だけ 自分だけ」から、 みんなが人間として尊重される社会に

先日、津久井やまゆり園事件被告の死刑が確定しました。「障害者は不幸しか生まないから安楽死させるべき」とする犯行理由は、障害のある人に対する人権侵害と差別的根拠に流れる優生思想の根強さをあらためて浮き彫りにしました。身近なところにはびこっている「今だけ、お金だけ、自分だけ」という考え方は、効率化が優先され人間がかかることを排除する一律的な考え方とつながります。自分が幸せなら、人間扱いされない人がいても構わない。そうした考え方を利己主義といいます。が、優生思想とつながっていると思います。

障害があっても、なくてもかけがえない大切な存在です。個性や価値観が異なるけれども、同じ人間として互いに尊重しあって、共存していきたい。この考え方を、個人主義、個人の尊重といいます。憲法の根っこにある一番大切な考え方です。【第13条 すべて国民は、個人として尊重される。】

個性の異なる私たちが、「同じ人間として共存するために政府、国家をつくる。つまり『個人のために国家がある』というのが個人主義の考え方です。私たちの人権があって、その後に国家というものを考えるということです。」

戦前の大日本帝国憲法の下では、「お国のため」なら、個人のいのちや自由が奪われても仕方がない、むしろ個人が犠牲になることが尊ばれたりする考え方でした。これが全体主義といいます。人として尊重されるより、個人として尊重されることが大切です。

憲法は「個人の尊重」「人権尊重」という目的に向かって組み立てられています。その憲法がもっとも私たちが暮らしに繋がればと強く願います。

参考文献

「檻の中のライオン」

はんだうだい

椋 大樹書

新型コロナウイルス2月の感染症防止のため、2月末に政府から府立学校の休校要請が出され、支援学校も3月2日から休校になりました。放課後等デイサービスは感染予防に留意した上で原則として開所するようにお願いされました。

また、4月8日に緊急事態宣言が出たことで臨時休校も5月6日まで延長されました。

それを受けて、ほまれっこも急に学校が休みになって行けなくなりました。子どもたちの居場所を保障するために1日開所をしています。

室内の消毒、換気、手洗い、うがい、検温など、できる予防を行い、なるべく3密（密閉空間・密室場所・密室場面）が重ならないように気をつけて、活動を行っています。

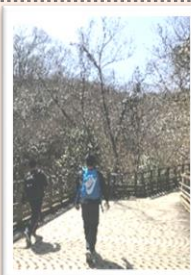
普段は利用できる、図書館やプラネタリウムなど屋内施設はもちろん利用できず、室内遊びだけでは元氣一杯の子どもたちのエネルギー解消には不十分です。そのため、公園や散歩、自然

支援学校が休みでも ほまれっこで楽しく……

の中を散策など屋外の活動を取り組むことが多くなっています。

すでに2ヶ月近い休みとなり、子どもたちは言葉には出さないけれども、環境の変化に戸惑っている姿が見受けられます。ちょっとしたことでイライラしたり、大きな声を出したり、ささいなことでもトラブルになったり……。いつまで続くのか、先の見えない不安な状況を敏感に感じ取っているのでしょうか。

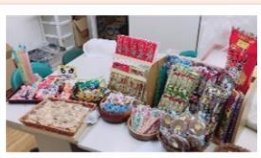
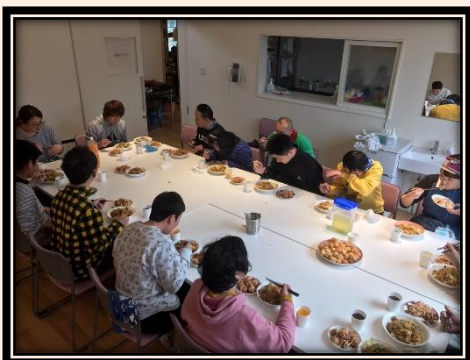
子どもたちに楽しく過ごしてもらい、家族の方にも安心して子どもを委ねていただけるよう、何が最善かを悩みながら事業を進めている放課後等デイサービスが多くあります。国や府には市町村によって対応の取り扱いに違いが出ないように周知してほしいです。（楠尾）



はびきの園「お菓子争奪戦」

3月14日、駄菓子争奪戦と銘打ち、活動を取り組みました。ポイントの書いたカードを職員が園内に隠し、それを仲間が見つけるといふ対戦型のゲームを行いました！総ポイント数400に対し、201ポイント以上を見つけたら仲間の勝ちです。日頃行うことのない職員との対決に熱くなる仲間も多く、「負けへんぞー」「絶対勝つー」と意気込む仲間も……

結果は仲間側が380ポイントを見つけた大健闘で無事駄菓子を獲得し、嬉しそうに笑顔を見せていました。楽しいゲームに駄菓子もあり、少しの時間ですが童心に戻って皆が楽しんでいました。（田岡）



ハピバールのおつかれさま会は、焼きそば・たこ焼きパーティーと卓球大会を行いました。午前中は、たこ焼きと焼きそばを作るチームに別れ具材を切った準備をしました。みなさん普段力フエでお仕事をしていることもあり、腕前はお手の物でした。次は焼きに入り、焼きそばの具材を炒めたり、たこ焼きを焼きました。周りでは、「おいしそう！」「と完成を楽しみにされていました。」

焼きそばとたこ焼きが完成し、みなさん美味しそうに食べられていて、好評でした。

ハピバール「おつかれさま会」

午後は卓球大会を行いました。強烈なスマッシュを打つかまや変則サーブを打つなかまがいるなど世界卓球さながら白熱した試合が続きました。職員も参加し、笑いあいの楽しい卓球大会になりました。（阪本）

ふたかみ NEWS プチトマト

ハピバール 入所式

集合写真



八木理事長より開催あいさつ



最後にみんなで気合を入れてZIPポーズ(笑)

★新入所3名★

田中陸斗さん 高島美優さん 石田陽喜さん 宗野葵さん(お休み)

新入所3名とご家族



今年度4名が仲間入りしました！
入所式には3名とそのご家族に参加いただきました。
新しい仲間は学校を卒業してハピバールがどんなところなのかドキドキ。
なかまたちもどんな人がくるのか、ソワソワ。
式典の後は恒例の質問コーナーで、親睦を深めました。
新しい人も加わり、ますますパワフルになったハピバールにぜひお越しください。

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥3-16-1 木村ビル4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604

Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者：石本悦二 編集責任者：関口奈緒美



「お疲れさま！ありがとう、コースター！」

2002年から、はびきの園に来てくれたコースター。
雨の日も風の日も、朝夕の送迎でなかまを安全に送り届けてくれました。時には皆が楽しみにしているボーナスの活動や小学生の交流会でも大活躍してくれました。

なかまの笑い声や時々起こる小さな喧嘩、そして時には職員となかまとの内緒話など、コースターは18年間のなかまの様々な表情を受け止めてくれました。

コースター運行の最後日の3月28日(土)、はびきの園のなかまと職員と一緒に記念撮影をしました。なかまからは、「18年間、頑張ってくれました」としみじみとした言葉が聞かれました。

コースター、18年間、お疲れさまでした！本当にありがとうございました！（田邊と）



ハピバール3周年感謝祭！

お世話になっている皆さまに感謝を込めて、今年も感謝祭を開催いたします。

5月30日(土) 10:00~14:00

笑顔いっぱいお待ちしておりますので遊びに来てくださいね！

状況により中止となる場合がございますのでご了承下さい

物品販売☆イベント



はびきの園

18日(月) 葛井寺 10:00~12:00
25日(月) 道明寺天満宮 10:00~12:00
28日(木) 滝谷不動 9:00~14:00

※感染症予防のため中止する場合がございます。



■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2019年度3月】

・寺村美知子 以上7口
・大西雅子 渡辺博子 山下記永 以上4口
・中筋美弥子 加藤紀子 寺村義之 磯野好恵 以上1口

■ボランティア であい様/畑英作様/細川直幸様/松倉和代様/垣内秀夫様

■アルミ缶回収(3月分) 1330kg

ありがとうございました

◆2020年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では用地を確保し、暮らしの場の充実をはかっていきます。

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894

「今だけ 金だけ 自分だけ」から、 みんなが人間として尊重される社会に

先日、津久井やまゆり園事件被告の死刑が確定しました。「障害者は不幸しか生まないから安楽死させるべき」とする犯行理由は、障害のある人に対する人権侵害と差別的根拠に流れる優生思想の根強さをあらためて浮き彫りにしました。身近なところにはびこっている「今だけ、お金だけ、自分だけ」という考え方は、効率化が優先され人間がかかることを排除する一律的な考え方とつながります。自分が幸せなら、人間扱いされない人がいても構わない。そうした考え方を利己主義といいます。が、優生思想とつながっていると思います。

障害があっても、なくてもかけがえない大切な存在です。個性や価値観が異なるけれども、同じ人間として互いに尊重しあって、共存していきたい。この考え方を、個人主義、個人の尊重といいます。憲法の根っこにある一番大切な考え方です。【第13条 すべて国民は、個人として尊重される。】

個性の異なる私たちが、「同じ人間として共存するために政府、国家をつくる。つまり『個人のために国家がある』』というのが個人主義の考え方です。私たちの人権があつて、その後に国家というものを考えるという事です。」

戦前の大日本帝国憲法の下では、「お国のため」なら、個人のいのちや自由が奪われても仕方がない、むしろ個人が犠牲になることが尊ばれたりする考え方でした。これが全体主義といえます。人として尊重されるより、個人として尊重されることが大切です。

憲法は「個人の尊重」「人権尊重」という目的に向かって組み立てられています。その憲法がもっとも私たちの暮らしにつながればと強く願います。

参考文献

「檻の中のライオン」

はんだうだい

椋 大樹書

新型コロナウイルス2月の感染症防止のため、2月末に政府から府立学校の休校要請が出され、支援学校も3月2日から休校になりました。放課後等デイサービスは感染予防に留意した上で原則として開所するようにお願いされました。

また、4月8日に緊急事態宣言が出たことで臨時休校も5月6日まで延長されました。

それを受けて、ほまれっこも急に学校が休みになって行けなくなりました。子どもたちの居場所を保障するために1日開所をしています。

室内の消毒、換気、手洗い、うがい、検温など、できる予防を行い、なるべく3密（密室空間・密室場所・密室場面）が重ならないように気をつけて、活動を行っています。

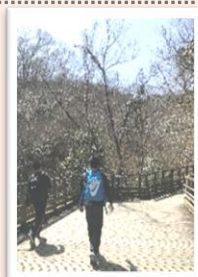
普段は利用できる、図書館やプラネタリウムなど屋内施設はもちろん利用できず、室内遊びだけでは元氣一杯の子どもたちのエネルギー解消には不十分です。そのため、公園や散歩、自然

支援学校が休みでも ほまれっこで楽しく……

の中を散策など屋外の活動を取り組むことが多くなっています。

すでに2ヶ月近い休みとなり、子どもたちは言葉には出さないけれども、環境の変化に戸惑っている姿が見受けられます。ちょっとしたことでイライラしたり、大きな声を出したり、ささいなことでもトラブルになったり……。いつまで続くのか、先の見えない不安な状況を敏感に感じ取っているのでしょうか。

子どもたちに楽しく過ごしてもらい、家族の方にも安心して子どもを委ねていただけるよう、何が最善かを悩みながら事業を進めている放課後等デイサービスが多くあります。国や府には市町村によって対応の取り扱いに違いが出ないように周知して欲しいです。（楠尾）



はびきの園「お菓子争奪戦」

3月14日、駄菓子争奪戦と銘打ち、活動を取り組みました。ポイントの書いたカードを職員が園内に隠し、それを仲間が見つけるといふ対戦型のゲームを行いました！総ポイント数400に対し、201ポイント以上を見つけたら仲間の勝ちです。日頃行うことのない職員との対決に熱くなる仲間も多く、「負けへんぞー」「絶対勝つー」と意気込む仲間も……

結果は仲間側が380ポイントを見つけた大健闘で無事駄菓子を獲得し、嬉しそうに笑顔を見せていました。楽しいゲームに駄菓子もあり、少しの時間ですが童心に戻って皆が楽しんでいました。（田岡）



ハピボール「おつかれさま会」

ハピボールのおつかれさま会は、焼きそば・たこ焼きパーティーと卓球大会を行いました。午前中は、たこ焼きと焼きそばを作るチームに別れ具材を切った準備をしました。みなさん普段力フエでお仕事をしていることもあり、腕前はお手の物でした。次は焼きに入り、焼きそばの具材を炒めたり、たこ焼きを焼きました。周りでは、「おいしそう！」「と完成を楽しみにされていました。」

焼きそばとたこ焼きが完成し、みなさん美味しそうに食べられていて、好評でした。

